

# 平成28年度 地域医療体験研修(夏期) 報告集

研修日 平成28年8月24日(水)～8月26日(金)



福島県会津保健福祉事務所  
福島県南会津保健福祉事務所



# 目 次

1	実施要項	1
2	スケジュール	2
3	柳津町 斎藤清美術館見学	3
4	特別養護老人ホーム「かねやまホーム」 事例検討・ケアカンファレンスの見学等	4
5	医療保健福祉従事者との懇談会	6
6	只見町国民健康保険朝日診療所 外来診療見学 等	7
7	福島県立南会津病院 概要説明・施設見学 等	8
8	学生によるディスカッション	9
9	竹田総合病院 視察 等	10
10	課題研究のまとめ・発表	11

# 1 実施要項

## 1 研修の目的

地域医療に関心を持つ医学生を対象に、地域医療の現状視察や地域住民との交流などの場を提供し、過疎・中山間地域における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらうことを目的とする。

## 2 開催日

平成28年8月24日（水）～8月26日（金）〔2泊3日〕

## 3 対象者

地域医療に関心を持つ医学部学生（学年不問）

## 4 参加者

15名

## 5 研修内容

### （1）地域医療現場等の視察

会津・南会津地域の診療現場及び社会福祉施設を視察する。

〈視察先〉特別養護老人ホーム「かねやまホーム」、只見町国民健康保険朝日診療所、福島県立南会津病院、竹田総合病院

### （2）地域住民・地域医療等に従事する医療保健福祉従事者との懇談会

地域住民からは地域住民が医療に期待すること、上記機関の医療保健福祉従事者からは地域医療に関する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行う。

### （3）会津地域の歴史・文化に触れる

斎藤清美術館（柳津町）の見学を行う。

### （4）課題研究及び発表

あらかじめ提示する課題について研究する。

また、地域医療体験研修を通して、学んだこと、考えたことをまとめ発表する。

## 6 宿泊場所

玉梨温泉 恵比寿屋（金山町）、民宿 館乃湯（下郷町）

## 2 スケジュール

月日	行 程	場 所
8月24日 (水)	斎藤清美術館見学	柳津町 斎藤清美術館
	特別養護老人ホーム「かねやまホーム」 事例検討・ケアカンファレンスの見学 等	金山町 特別養護老人ホーム「かねやまホーム」
	医療保健福祉従事者との懇談会	金山町 玉梨温泉 恵比寿屋
8月25日 (木)	只見町国民健康保険朝日診療所 外来診療見学 等	只見町 国民健康保険朝日診療所
	福島県立南会津病院 概要説明・施設見学 等	南会津町 福島県立南会津病院
	学生によるディスカッション	下郷町 民宿 館乃湯
8月26日 (金)	竹田総合病院 視察 等	会津若松市 竹田総合病院
	課題研究の発表・まとめ	会津若松市 福島県会津保健福祉事務所



### 3 斎藤清美術館 見学

【 日 時 】 8月24日(水) 11:00~11:30

【 場 所 】 柳津町 斎藤清美術館

【 目 的 】 柳津町出身の斎藤画伯の「会津の冬シリーズ」などの名作を鑑賞し、会津の原風景に触れる。

【 内 容 】

1 解説員案内による斎藤清美術館見学



2 昼食(道の駅「会津柳津」 観光物産館 清柳苑 11:40~12:20)



○昼食は、「ソースカツ丼」と「ざるそば」のセットをいただきました。

#### 参加者の声(体験レポート等より)

- 版画家の美術館は初めて訪れたので、興味深かった。
- カレンダーでしか見たことがなかった作品の本物を見ることができた。
- 今まで知らなかった斎藤清画伯について知り、会津の芸術への関心が深まった。

## 4 特別養護老人ホーム「かねやまホーム」 事例検討・ケアカンファレンスの見学 等

【 日 時 】 8月24日（水） 13：00～16：00

【 場 所 】 金山町 特別養護老人ホーム「かねやまホーム」

【 目 的 】 利用者とのコミュニケーションや事例検討等を通じて、コミュニケーション能力を養うとともに、過疎地域における医療・介護の現状や、関係機関の役割と連携について理解を深める。

【 内 容 】

- 1 特別養護老人ホーム「かねやまホーム」の概要説明  
(かねやまホーム 横山施設長より)
- 2 施設見学・利用者とのコミュニケーション



○学生が3班に分かれ、ホーム内の各ユニットの行事（歌の輪唱やかぼまる体操、チョコバナナ等の料理作り）に参加しました。

3 事例検討

テーマ：「ひとり暮らしの認知症高齢者が在宅生活を継続するための支援」



○各グループには、助言者として地域包括支援センターの職員の方々等にも入っていただきました。

#### 4 金山町国民健康保険診療所医師の回診見学



○金山町国民健康保険診療所 押部先生の回診の様子を見学させていただきました。

#### 5 ケアカンファレンスの見学



○実際の事例でのケアカンファレンスを見学しました。

#### 参加者の声(体験レポート等より)

- 職員と利用者の方々が、とても良い笑顔だったことが印象的だった。利用者の方々が、日々の生活を楽しめるように、様々な工夫をしていると感じた。
- 自分の祖父母よりも年上の方々と交流してみて、最初は戸惑うところもあったが、話をしていて楽しかった。
- 事例検討では、事例の背景を考えれば考えるほど、この地域の医療・介護の現状が垣間見えた。
- 事例検討を通じて、支援策を考えるには本人の意思や家庭環境、地域の特徴など、様々なことを考慮しなければならないということを実感した。
- 回診を見学した際には、1人1人に合わせた医療が行われていると感じた。
- ケアカンファレンスの見学をして、多くの職種の方々が1人のQOLを高めるために、努力をしているということがわかった。

## 5 医療保健福祉従事者との懇談会

【 日 時 】 8月24日（水） 18：00～19：30

【 場 所 】 金山町 玉梨温泉 恵比寿屋

【 目 的 】 地域の医療保健福祉従事者との意見交換を通じて、地域医療への見識を深める。

【 内 容 】

○金山町国民健康保険診療所の押部先生や、かねやまホームの職員の方々と、夕食を兼ねた懇談会・意見交換会を行いました。



福島県会津保健福祉事務所  
加藤所長 あいさつ



金山町国民健康保険診療所  
押部先生 あいさつ



### 参加者の声（体験レポート等より）

- 会津の地で働いている方々の生の声を聞いて、現状をより知ることができた。この地域で働くやりがいなども聞くことができた。
- 多職種の方々と、こうした形で話をする機会は滅多にないのでよかった。医者だけで地域の医療をしているわけではないということがよくわかった。

## 6 只見町国民健康保険朝日診療所 外来診療見学 等

【 日 時 】 8月25日(木) 9:00~13:00

【 場 所 】 只見町 只見町国民健康保険朝日診療所

【 目 的 】 外来診療の見学や通院患者とのコミュニケーションを通じて地域医療の現状や住民の考えについて理解を深めるとともに、コミュニケーション能力を養う。また、診療所の概況説明を通じて、へき地診療所の持つ役割や他関係機関との連携について知識を深める。

【 内 容 】

### 1 外来診療の見学・通院患者とのコミュニケーション

○学生3名で1グループとして、通院患者さんへコミュニケーションを図り、病気や普段の生活について伺いました。また、了解を得た患者さんに付いて診療の様子を見学させていただきました。



### 2 診療所の概要説明・昼食を取りながらの診療所医師との懇談



#### 参加者の声(体験レポート等より)

- 地域医療に対するイメージが大きく変わった。朝日診療所に行くまでは、毎日医師1人で全ての患者を診なければならず、自分の学びたいことも学べないと思っていたが、休日も取ることができ、他の提携病院の協力等で学びたいことが学べる環境も整っていることがわかった。
- 診療所に来ている患者さんの中には、先生と話すために来ている部分もあると言っていた方もいたので、地域医療ではコミュニケーション能力がより一層必要になってくると感じた。
- 朝日診療所での研修は、只見町のような場所で働くという、1つの選択肢を増やすきっかけになったと思う。

## 7 福島県立南会津病院 概要説明・施設見学 等

【 日 時 】 8月25日（木） 14：15～16：30

【 場 所 】 南会津町 福島県立南会津病院

【 目 的 】 ①病院の概要説明・院内視察等を通して、へき地の中核病院の役割や現状等について見識を深める。  
②地域医療に従事する医師から、地域医療に対する考え方や体験談などを聞き、意見交換を行い、地域医療への理解を深める。

【 内 容 】

1 病院の概要説明（福島県立南会津病院 佐竹院長より）

2 医師との意見交換



3、 施 設 見 学



### 参 加 者 の 声（体験レポート等より）

- 南会津病院が、南会津地域で唯一の病院であることや、常勤の医師がいない非常勤の診療科がある現状を聞いて驚いた。
- 南会津病院では、医師が専門に限らず幅広い疾患に柔軟に対応するなどして、患者の負担を減らし、できる限り地域の中で医療が完結できるよう工夫していることがわかった。
- 実際に医師不足である現場を知って、しっかりと考えなければならない問題だと思った。

## 8 学生によるディスカッション

【日時】 8月25日(木) 17:15~19:00

【場所】 下郷町 湯野上温泉 館乃湯

【目的】 提示するテーマについて、参加学生間でディスカッションを行い、地域医療についての見識を深める。

【内容】

☆ テーマ 「地域における医師不足に対する処方箋」

〈座長〉：福島県立医科大学医療人育成・支援センター 大谷 晃司 先生

〈助言者〉：福島県南会津保健福祉事務所 小谷所長

○学生が2班に分かれて、KJ法により問題点をまとめ、発表を行いました。



### 参加者の声(体験レポート等より)

- 学生同士で、地域医療に関するディスカッションをする機会は今までなかったので、いい経験になった。自分が考えもしなかった意見を聞くこともできたので、地域医療に対する考えを深めることができたと思う。
- 医師不足解消のために、金銭面や休暇を重視する意見が多く挙げられたが、大谷先生がおっしゃっていたような地域で働く「やりがい」というキーワードは挙げられなかった。
- グループで、もっと女性医師に関する意見交換ができれば良かった。

## 9 竹田総合病院 視察 等

【 日 時 】 8月26日（金） 9：15～10：45

【 場 所 】 会津若松市 竹田総合病院

【 目 的 】 病院の概要説明や施設見学などを通して、へき地医療を支援する病院の役割について知識を深める。

【 内 容 】

### 1 病院の概要説明（竹田総合病院 神本医師）



○病院概要のほか、地域医療連携ネットワーク「会津さすけネット」についても御説明いただきました。

### 2 病院内視察



### 参加者の声（体験レポート等より）

- 竹田総合病院の設備や、どのようにして地域と連携を取っているかについて知ることができた。特に、遠隔画像診断という形での地域医療への貢献の仕方に感動した。
- この研修中に訪れた病院や診療所のことを踏まえて、見学等ができた。
- 実際に病院で働く医師の方々の話をもっと聞いてみたいと思った。

## 10 課題研究のまとめ・発表

【日 時】 8月26日（金） 11:00~15:00

【場 所】 会津若松市 福島県会津保健福祉事務所

【目 的】 地域医療体験研修に参加して感じたことや学んだこと等をまとめ、発表し、学びを共有する。

【内 容】

○テーマ ①今回の研修の感想 ②地域医療に必要とされる医師

〈座長〉：福島県立医科大学医療人育成・支援センター 大谷 晃司 先生



### 参加者の声（体験レポート等より）

- ・同期の発表を聞いて、みんな地域医療のイメージが変わり、関心が高まったように思えた。
- ・地域医療に求められる医師について考えることで、自分の将来も考えるきっかけとなった。
- ・行政職員の意見も聞くことができたので、良かった。
- ・様々な考えを聞くことができて、研修がより良いものになったと思う。また、発表会を行うことで会津への関心も深まった。



地域医療体験研修（夏期）報告集

---

平成28年10月27日 発行



福島県 会津保健福祉事務所  
福島県 南会津保健福祉事務所  
総務企画部 総務企画課  
電話番号 0242-29-5506  
F A X 0242-29-5509  
aidu.hokenfukushi@pref.fukushima.lg.jp